

公益社団法人松阪青年会議所
2018年度 基本運動方針

資質向上委員会

委員長 山端 兼匠

《委員会スローガン》

率先垂範

《基本運動方針》

絶え間なく変化する社会において、青年会議所会員である我々は、所属する地域や企業を先導していくために、目的の達成に向かい先頭を切って突き進み、自身のみならず仲間を巻き込みながら進むべき道筋へと導くことができる覚悟と度量を兼ね備える必要があります。その覚悟と度量を養うためには、仲間のことをおもい率先して行動していく意識が重要となります。

そこで、3月2L O M合同例会では、伊勢青年会議所から他L O Mとの文化の違いを肌で感じ、新たな刺激を受けることにより自己研鑽への意識を高めます。

5月公開例会では指導者自らが情熱を持ち、何ごとにも率先して行動し、敬意を持って仲間に範となる背を示すことができれば仲間の意識変革が芽生え人財育成にもつながります。また仲間をおもいやる気持ちを持つことで仲間と共に目的に突き進む指導者へと成長することにより仲間を導き、仲間のために率先して行動できる指導者となる機会を創出します。

新人研修では今後の青年会議所活動へ積極的に関わっていく意識を育むために、正会員と共に3回の事業を通して仲間と共に活動する喜びを体感し、これから先、仲間のために率先して行動できる指導者になってもらうための第一歩となるような事業を実施致します。

最後になりましたが、会員全員で行う会員拡大、また出向者への支援にも当事者意識を持ち積極的に取り組みます。我々資質向上委員会が率先して活動していくことで、会員一人ひとりの意識に変革をもたらし、例会や事業を通じて指導者の礎を築いていくきっかけとなるような運動を展開していく所存ですので、会員皆様方のご協力の程よろしくお願い申し上げます。